

遊びから学びへ...

MAP活動

みやぎアドベンチャープログラムの頭文字でMAPです。MAPは、仲間と協力して様々な課題を解決しながら、他人を信頼し思いやる心を育てる体験学習法です。プロジェクトアドベンチャーの考え方や手法を、教育活動に取り入れたもので、宮城県が全国に発信している新しい学習法なのです。

昔は、地域の子どもたちが一緒に遊びながら、社会のルールや信頼関係などいろいろなことを学んでいました。今、地域で遊ぶ子どもたちが少なくなっていますが、MAP活動をとおして、もう一度、大人も子どもも、楽しく遊ぶ中から生きる上で大切なことを学びなおしませんか。

グループジャグリングの写真

【グループ・ジャグリング】

普通のジャグリングは一人でたくさんの玉を操りますが、これはみんなでどれだけたくさんの玉を操れるかをチャレンジする活動です。

【ニトロを運べ】

対岸の瀕死の象に薬（ニトロ）を運ぶ決死隊です。小さな島から島へ全員で渡り、薬を運ばなければなりません。

ニトロクロシングの写真

TPシャッフルの写真

【TPシャッフル】

全員が1本の丸太に乗り、そこから落ちないようにしながら、指定された順番に並び替える活動です。

こんな気持ちが生れます

楽しい
一生懸命
信頼
チャレンジ
思いやり
安心

こんなことが起こります

互いを尊重する人間関係
協力して課題解決
自分のよさを再発見